

質問14(1) ホルモンに関係することとして、各項目を知っていたかどうか

	知っている	知らない	無回答	両方に記入	合計
①“身体内部で産生・分泌され”	1144	266	10	0	1420
②“生殖器系”	1175	231	13	1	1420
③“神経系”	871	527	19	3	1420
④“免疫系”	822	584	10	4	1420
⑤“性分化・生殖”	994	414	10	2	1420
⑥“発育・成長”	1212	193	14	1	1420
⑦“体内バランスの維持”	965	436	18	1	1420
⑧“エネルギー産生”	376	1019	24	1	1420

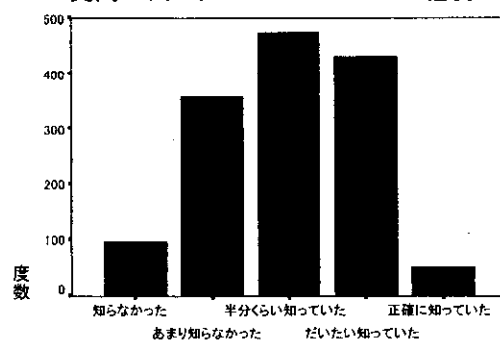
質問14(2) (1)の内容を、どの程度正確に知っていたか

統計量

質問14(2). ホルモンについてどの程度正確に知っていたか

度数	有効	1409
	欠損値	11
平均値		2.99
標準偏差		.989

質問14(2). ホルモンについてどの程度正確に知っていたか



質問14(2). ホルモンについてどの程度正確に知っていたか

質問14の単純集計結果について

- (1) について、⑧エネルギー産生についてのみ知らないと回答した人が多く、①～⑦については知っているという回答した人の方が多かった
- (2) については、「半分くらい知っていた」を中心とする正規分布

質問15(1) 「環境ホルモン」に関係することとして、各項目を知っていたか

質問 15(1) 「環境ホルモン」に関する各項目を知っていたか					
	知っている	知らない	無回答	両方に記入	合計
①「意図的に合成された化学物質」	841	569	9	1	1420
②「非意図的に生成した化学物質」	969	437	12	2	1420
③「天然に存在する化学物質」	319	1085	15	1	1420
④「その物質自体にホルモンのようなはたらきがあったり」	456	954	10	0	1420
⑤「正常のホルモンのはたらきを妨害する作用」	881	524	15	0	1420

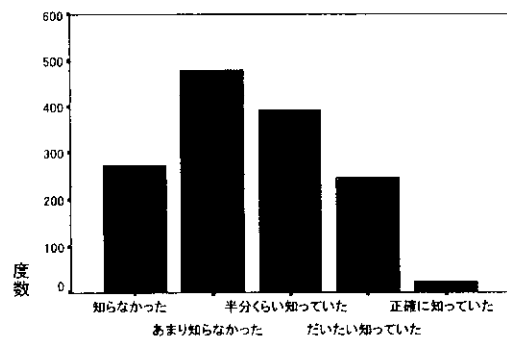
質問15(2) (1)の内容をどの程度正確に知っていたか

統計量

質問15(2)。「環境ホルモン」についてどの程度正確に知っていたか

度数	有効	1408
	欠損値	12
平均値		2.48
標準偏差		1.036

質問15(2)。「環境ホルモン」についてどの程度正確に知っていたか



質問15(2)。「環境ホルモン」についてどの程度正確に知っていたか

質問 15 の単純集計結果について

- (1) について、①意図的に合成された化学物質、②非意図的に生成した化学物質、⑤正常のホルモンのはたらきを妨害する作用は知っていると回答した人が多く、③天然に存在する化学物質、④その物質自体にホルモンのようなはたらきがあったり、は知らないと回答した人が多かった
- (2) については、「あまり知らなかった」に偏った分布

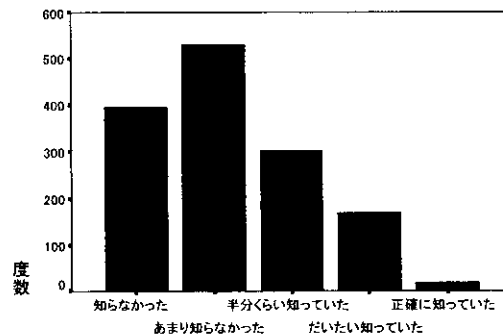
質問16 「環境ホルモンによる健康障害」に関することとして、各項目を知っていたか

質問 16(1) 「環境ホルモンによる健康障害」に関する各項目を知っていたか

	知っている	知らない	無回答	両方に記入	合計
①「子宮内膜症」	491	913	14	2	1420
②「子宮・乳腺のがん」	558	848	14	0	1420
③「精子数の減少」	963	442	13	2	1420
④「前立腺・精巣のがん」	533	872	13	2	1420
⑤「尿道下裂などの先天異常」	227	1175	17	1	1420
⑥「人での健康障害は証明されていない」	347	1009	63	1	1420

質問16(2) 「環境ホルモンによる健康障害」について、どの程度正確に知っていたか

質問16(2)。「環境ホルモンによる健康障害」



質問16(2)。「環境ホルモンによる健康障害」についてどの程度

統計量

質問16(2)。「環境ホルモンによる健康障害」についてどの程度正確に知っていたか

度数	有効	1412
	欠損値	8
平均値		2.21
標準偏差		1.016

質問 16 の単純集計結果について

- (1) について、③精子数の減少は知っていると回答した人が多く、それ以外の項目については知らない
と回答した人が多かった
- (2) については、「あまり知らなかった」に偏った分布

質問17 環境ホルモンによる健康障害が科学的に証明されていないことを知っているか

質問17. 環境ホルモンによる健康障害が科学的に証明されていないこと

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	知らなかった	1004	70.7	71.2	71.2
	知っていた	406	28.6	28.8	100.0
	合計	1410	99.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	10	.7		
合計		1420	100.0		

質問17の単純集計結果について

「知らなかった」と回答した人が約7割であった

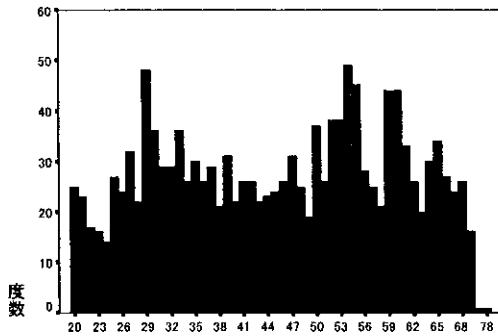
質問18(1) 性別

質問18-1.性別

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	男性	707	49.8	49.8	49.8
	女性	712	50.1	50.2	100.0
	合計	1419	99.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.1		
合計		1420	100.0		

質問18(2) 年齢

質問18-2.年齢



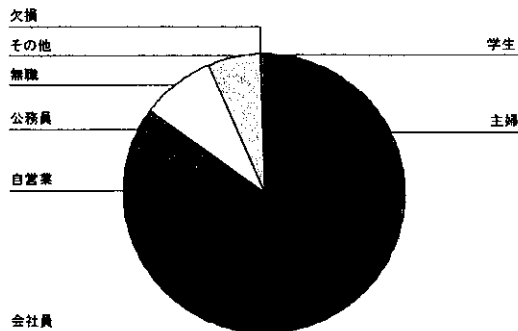
質問18-2.年齢

質問18(3) 職業

質問18-3.職業

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	学生	52	3.7	3.7	3.7
	主婦	402	28.3	28.4	32.1
	会社員	540	38.0	38.1	70.2
	自営業	146	10.3	10.3	80.5
	公務員	66	4.6	4.7	85.2
	無職	124	8.7	8.8	93.9
	その他	86	6.1	6.1	100.0
	合計	1416	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	.3		
合計		1420	100.0		

質問18-3.職業



質問18の単純集計結果について

(1) 性別

男性と女性がほぼ同数

(2) 年齢

ややばらつきがあるが、20～70歳までの年齢層からほぼ均等に回答を得た

(3) 職業

主婦と会社員の占める割合が高く(66.3%)、次いで自営業、無職、公務員、学生の順

地点NO.		対象者NO.		

いわゆる環境ホルモン（外因性内分泌かく乱物質）に関する調査

私たちのグループでは、本年度より厚生労働科学研究費補助金を得て、いわゆる環境ホルモン（外因性内分泌かく乱物質）についての研究を実施しています。本年度は研究の一部として、環境ホルモンについての情報やコミュニケーションのあり方について検討しています。この調査は、その基礎的な資料として、市民の皆さんの環境ホルモンに対する意識やご意見を伺うものです。

この調査は学術的研究を目的として行われるものであり、結果は統計的に処理した上で利用されます。調査にご協力くださった方個人の意見や情報を利用したり公開したりしないことを堅くお約束致します。

また、ご協力下さった方には、結果が出ましたら、送付させていただく予定にしております。

どうぞ調査の趣旨をご理解頂き、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

2003年2月

(調査主体)

内分泌かく乱物質のリスク・コミュニケーションに関する研究チーム

(主任研究者) 慶應義塾大学商学部 吉川肇子

(分担研究者) 京都大学工学部 内山巖雄

慶應義塾大学医学部 大前和幸

愛知学院大学文学部 岡本真一郎

京都大学教育学部 楠見孝

上智大学経済学部 杉本徹雄

◎本調査に対するご質問やご不審な点がある場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。

【調査委託機関】株式会社 日本リサーチセンター 調査部

東京都中央区八丁堀3-12-8 (八丁堀SFビル)

フリーダイヤル 0120-911-522

(受付時間：月～金曜日 9:30～17:30)

<http://www.nrc.co.jp>

調査の内容に関するご質問は以下にお願いいたします。

【調査主体：連絡先】慶應義塾大学商学部吉川肇子 (きっかわとしこ)

研究室直通：03-5427-1251

(アシスタントが電話にできることがあります)

それぞれの質問について、率直な意見をお聞かせください。なお、質問は、質問番号順にお答えくださいますよう、お願い致します。

質問 1 あなたは、以下のことばや情報を聞いたことがありますか。下の「ものさし」の数字の上に○印をつけてお答えください。ただし、この中には正しくないことばや正しくない情報が含まれています。

	聞いたこと がない	聞いたこと がある
a. 「環境ホルモン」ということば	1	2
b. 「内分泌かく乱物質」ということば	1	2
c. プラスチック容器には有害な物質が含まれている	1	2
d. 近海の魚を食べると健康に良くない	1	2
e. 携帯電話からでている電磁波は健康に良くない	1	2
f. 電子レンジからでている電磁波は健康に良くない	1	2

	聞いたこと がない	聞いたこと がある
g. 合成保存料は健康に良くない	1	2
h. 合成着色料は健康に良くない	1	2
i. 新しい建物に住むと化学物質のせいで具合が悪くなることもある	1	2
j. 紫外線は健康に良くない	1	2
k. カップラーメンのスープの中には環境ホルモンが溶け出している	1	2
l. 建築に使われたアスベスト（石綿）は健康に良くない	1	2
m. BSE（いわゆる狂牛病）は人間に感染する	1	2
n. 環境ホルモンは環境に悪影響を及ぼす	1	2
o. これまで行われてきた動物実験によって、 環境ホルモンが人体に悪影響を及ぼすことは証明されている	1	2
p. 妊娠中に環境ホルモンに汚染された食物を食べると、 その影響は母体だけではなく子どもにもあらわれる	1	2
q. 環境ホルモンによって人の生殖機能が阻害され、近年の少子化の 原因となっている	1	2
r. 化学物質の中には、規制されている量以下でも、環境ホルモン として人体に影響を及ぼすものがある	1	2
s. 環境ホルモンは、数十年摂取された後に、 人間の健康を害する	1	2

質問2 あなたは、以下の情報は正しいと思われますか。下の「ものさし」の数字の上に○印をつけてお答えください。

	間違っていると思う	間違っていると思う	どちらかといえば	どちらともいえない	正しいと思う	どちらかといえば	正しいと思う
a. プラスチック容器には有害な物質が含まれている	1	2	3	4	5		
b. 近海の魚を食べると健康に良くない	1	2	3	4	5		
c. 携帯電話からでている電磁波は健康に良くない	1	2	3	4	5		
d. 電子レンジからでている電磁波は健康に良くない	1	2	3	4	5		
e. 合成保存料は健康に良くない	1	2	3	4	5		
f. 合成着色料は健康に良くない	1	2	3	4	5		
g. 新しい建物に住むと化学物質のせいで具合が悪くなることもある	1	2	3	4	5		
h. 紫外線は健康に良くない	1	2	3	4	5		
i. カップラーメンのスープの中には環境ホルモンが溶け出している	1	2	3	4	5		
j. 建築に使われたアスベスト（石綿）は健康に良くない	1	2	3	4	5		
k. BSE（いわゆる狂牛病）は人間に感染する	1	2	3	4	5		
l. 環境ホルモンは環境に悪影響を及ぼす	1	2	3	4	5		
m. これまで行われてきた動物実験によって、 環境ホルモンが人体に悪影響を及ぼすことは証明されている	1	2	3	4	5		
n. 妊娠中に環境ホルモンに汚染された食物を食べると、 その影響は母体だけではなく子どもにもあらわれる	1	2	3	4	5		
o. 環境ホルモンによって人の生殖機能が阻害され、近年の少子化の 原因となっている	1	2	3	4	5		
p. 化学物質の中には、規制されている量以下でも、環境ホルモン として人体に影響を及ぼすものがある	1	2	3	4	5		
q. 環境ホルモンは、数十年摂取された後に、 人間の健康を害する	1	2	3	4	5		

質問3 以下の商品群の中で、使用したり、食べたりすることによって、健康に良くない影響を与えるかもしれないとお考えのがありますか。以下の商品群の中に当てはまるものがあれば○印をつけて下さい。
 (当てはまると思うものすべてに○をおつけください)
 ただし、この中には科学的に確認されていない情報が含まれています。

【商品群】

- 1. インスタントめん 2. カップめん 3. レトルト食品 4. (近海の) 魚類 5. 貝類
- 6. 果物 7. 飲料水 (ペットボトル) 8. 缶飲料 9. 缶詰
- 10. 食品ラップ 11. 食器 12. ほ乳瓶 13. 台所用洗剤
- 14. 衣料用洗剤 15. ビニール製のおもちゃ
- 16. 化粧品 17. 防虫剤 18. 殺虫剤 19. 除草剤
- 20. その他 (具体的にお書きください)

質問4 以下の商品の中で、健康へのよくない影響を避けるために、できるだけ使わないようにしたり、できるだけ食べないようにしたり、また買う際に注意して選んでいる商品がありますか。以下の商品群の中に当てはまるものがあれば、○印をつけて下さい。(当てはまると思うものすべてに○をおつけください。) ただし、この中には科学的に確認されていない情報が含まれています。

【商品群】

- 1. インスタントめん 2. カップめん 3. レトルト食品 4. (近海の) 魚類 5. 貝類
- 6. 果物 7. 飲料水 (ペットボトル) 8. 缶飲料 9. 缶詰
- 10. 食品ラップ 11. 食器 12. ほ乳瓶 13. 台所用洗剤
- 14. 衣料用洗剤 15. ビニール製のおもちゃ
- 16. 化粧品 17. 防虫剤 18. 殺虫剤 19. 除草剤
- 20. その他 (具体的にお書きください)

質問5 あなたは、次に書いてあるようなことの安全性についてどう思われますか。下の「ものさし」の数字の上に○印をつけてお答えください。ただし、この中には科学的に確認されていない情報が含まれています。

		危険ではない	どちらかという 危険ではない	どちらともいえない	どちらかという 危険である	危険である
a. インスタント食品を食べること	1	2	3	4	5	
b. 無農薬・減農薬ではない食品を食べること	1	2	3	4	5	
c. 水道水をそのまま飲むこと	1	2	3	4	5	
d. カップめんを食べること	1	2	3	4	5	
e. ラップやプラスチック容器を使っている食品を電子レンジで温めること	1	2	3	4	5	

質問6 以下のことは、あなたにどのくらい当てはまりますか。下の「ものさし」の数字の上に○印をつけてお答えください。

あてはまりません
あてはまらな
どちつかた
あてはま
あてはま
あてはま

- a. インスタント食品は食べない 1—2—3—4—5
- b. 普段、高くても無農薬・減農薬食品を買っている 1—2—3—4—5
- c. 浄水器を取り付けている 1—2—3—4—5
- d. カップめんは食べない 1—2—3—4—5
- e. ラップやプラスチック容器を使っている食品は
一度別の容器に移して、電子レンジで温めている 1—2—3—4—5
- f. 食品の成分表示は必ず見る 1—2—3—4—5

質問7 以下のことは、あなたのお考えにどのくらいあてはまりますか。下の「ものさし」の数字の上に○印をつけてお答えください。

あてはまりません
あてはまらな
どちつかた
あてはま
あてはま

- a. 環境ホルモンの問題に関心がある 1—2—3—4—5
- b. 自分が注意することによって、
環境ホルモンから自分の身を守ることができると思う 1—2—3—4—5
- c. 現代社会において、環境ホルモンから身を守ることは不可能だと思う 1—2—3—4—5
- d. 現代科学によって、環境ホルモンのリスクを制御できると思う 1—2—3—4—5
- e. 環境ホルモンの影響が自分や子孫に現れるかどうかは、
運不運が影響すると思う 1—2—3—4—5
- f. 環境ホルモンから身を守るために食生活を変えることは面倒だと思う 1—2—3—4—5
- g. 環境ホルモンから身を守るために、食品や製品を選ぶことは面倒だと思う 1—2—3—4—5
- h. 環境ホルモンの影響を少なくするために、
食品や製品の値段があがると困る 1—2—3—4—5
- i. 環境ホルモン物質の入っていない食品であれば、高くても買いたいと思う 1—2—3—4—5
- j. 環境ホルモン物質の入っていない食器類であれば、
高くても買いたいと思う 1—2—3—4—5
- k. インスタント食品は便利だと思う 1—2—3—4—5
- l. カップめんやカップみそ汁などは便利だと思う 1—2—3—4—5
- m. 食品を保存したり、電子レンジで調理するには、ラップは便利だと思う 1—2—3—4—5
- n. 害虫や雑草の駆除に農薬は必要だと思う 1—2—3—4—5
- o. 環境ホルモンによる健康への影響をなくすために、
生活が多少不便になるのはやむを得ない 1—2—3—4—5
- p. 環境ホルモンから身を守るために、
これまでの食生活を変えることは面倒だ 1—2—3—4—5
- q. 環境ホルモンから身を守るために、
注意を払って食品や製品を選ぶことは面倒だ 1—2—3—4—5
- r. 環境ホルモンによる健康への影響をゼロにするために、
商品の値段が上がることはやむを得ない 1—2—3—4—5
- s. 環境ホルモンによる健康への影響が証明されなければ、
生活に便利な商品が販売されていても構わない 1—2—3—4—5

質問8 環境ホルモンに関して、あなたはどのような情報があればいいと思われますか。下の「ものさし」の数字の上に○印をつけてお答えください。

あてはまる
どちらかという
あてはまる
どちらかという
あてはまる
あてはまらない

- a. どのような食品や製品に環境ホルモンが入っているか知りたい …… 1—2—3—4—5
- b. どの程度環境ホルモンを摂取すると、人体に影響を及ぼすのか知りたい… 1—2—3—4—5
- c. 通常の食生活をした場合、環境ホルモンが健康に影響する確率を知りたい… 1—2—3—4—5
- d. どのような生活をすれば、
環境ホルモンの影響を避けることができるかを知りたい…………… 1—2—3—4—5
- e. 物質別に、それらの物質が健康に影響を及ぼす確率を知りたい…………… 1—2—3—4—5

質問9 環境ホルモンに関して、あなたは行政機関（国や地方自治体）に対して、どのようにお考えですか。下の「ものさし」の数字の上に○印をつけてお答えください。

あてはまる
どちらかという
あてはまる
どちらかという
あてはまらない

- a. 動物実験で人体への悪影響が示唆された物質は、たとえ人体に
影響を及ぼした実例がなくとも、製品（容器など）に
使用してはいけないと企業を指導してほしい…………… 1—2—3—4—5
- b. 安全性に問題のある食品を製造・販売している企業を公表してほしい………… 1—2—3—4—5
- c. 環境ホルモンが入っている食品リストを公表してほしい…………… 1—2—3—4—5
- d. 諸外国よりも厳しい規制にしてほしい…………… 1—2—3—4—5
- e. 危険があると指摘されるものについては、科学的な証拠が確実でなくても、
予防的に禁止すべきだ…………… 1—2—3—4—5
- f. 子供に、より危険があると指摘されるものは大人に対してよりも
積極的に規制すべきだ…………… 1—2—3—4—5

質問10 以下に書かれていることは、あなたのお考えにどのくらい当てはまりますか。下の「ものさし」の数字の上に○印をつけてお答えください。

あてはまる
どちらかという
あてはまる
どちらかという
あてはまらない

- a. 私は、食料品の危険性について、ほとんど考えていない…………… 1—2—3—4—5
- b. 私は、「安全だとも危険だとも科学的に証明されていない食料品」
でも気にせずに食べる…………… 1—2—3—4—5
- c. 日本で販売されている食料品の大半が健康に安全なことは
科学的に証明されている…………… 1—2—3—4—5
- d. 今よりも多少生活が不便になっても省エネをすすめるべきだ…………… 1—2—3—4—5
- e. 食品添加物は、天然添加物を使うべきだ…………… 1—2—3—4—5
- f. 人間が生活していくためには、多少の環境破壊は仕方がない…………… 1—2—3—4—5
- g. ゴミの分別をするのは面倒だ…………… 1—2—3—4—5

質問15 以下に書かれていることは、「外因性内分泌かく乱化学物質（いわゆる環境ホルモン）」についての正しい記述です。

(1) 下記の文章で下線が引かれている①～⑤のうち、ご存じだったこと、ご存じでなかったことの番号を、それぞれの欄に記入してください。

「外因性内分泌かく乱化学物質（いわゆる環境ホルモン）」とは、意図的に合成された化学物質（有機塩素系殺虫剤、^①PCB、ノニルフェノールなどのアルキルフェノール類、等）、または非意図的に生成した化学物質（ダイオキシン類、^②）や天然に存在する化学物質（イソフラボン等の植物エストロゲン）で、体内に取り込まれると、その物質自体にホルモンのようなはたらきがあったり、正常のホルモンのはたらきを妨害する作用のある、化学物質である。^③
^④ ^⑤

ご存じだったことの番号	
ご存じではなかったことの番号	

(2) では、上に書かれていることをあなたは、どの程度正確にご存じでしたか。下の「ものさし」の数字の上に○印をつけてお答えください。

知らなかった あまり知らなかった 半分くらい知っていた だいたい知っていた 正確に知っていた
 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5

質問16 以下に書かれていることは、「外因性内分泌かく乱化学物質（いわゆる環境ホルモン）による健康障害」についての正しい記述です。

(1) 下記の文章で下線が引かれている①～⑥のうち、ご存じだったこと、ご存じでなかったことの番号をそれぞれの欄に記入してください。

「外因性内分泌かく乱化学物質（いわゆる環境ホルモン）による健康障害」として、子宮内膜症、子宮・乳腺のがん、精子数の減少、前立腺・精巣のがん、尿道下裂などの先天異常等の発生が懸念されている。^① ^② ^③ ^④ ^⑤ 健康障害は証明されていない。^⑥

ご存じだったことの番号	
ご存じではなかったことの番号	

(2) では、上に書かれていることをあなたは、どの程度正確にご存じでしたか。下の「ものさし」の数字の上に○印をつけてお答えください。

知らなかった あまり知らなかった 半分くらい知っていた だいたい知っていた 正確に知っていた
 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5

